

《福沢地区町政懇談会》

年月日 令和 8 年 9 月 30 日 (水)
時 間 午後 6 時 30 分～午後 8 時 05 分
場 所 福沢公民館
町民出席者数 30 名

- ① 開会：副町長
- ② 町長あいさつ：(内容省略)
- ③ 町役場出席者紹介
- ④ 懇談
講義「地域の防災を考える」川俣町総務課
令和 8 年度町政懇談会事前質問に対する回答
- ⑤ 閉会：教育長

○講義「地域の防災を考える」に対する質疑応答 ※講義資料は別紙

質問 1 川俣町では、ペットを同伴できる避難所は設置しているのか。鳴き声や動物アレルギーの心配がない避難所を検討していただきたい。

【町長】

回答 1 現在町の避難所ではペットを連れての避難所は準備していない。今後検討していく。

質問 2 東日本大震災から 15 年が経過するが、避難所や備蓄品といった公の備えはどの程度進んだか。

【総務課長補佐】

回答 2 避難所については、引き続きご意見を伺いながら検討していく。備蓄品については、おおむね 1～2 日程度の食料を備蓄している。備蓄品を保管するスペースの拡大についても、今後検討していく。

質問 3 避難所を開設する際、美術館や公民館等があると思うが、開設する優先順位を決めてもらいたい。防災無線で知らせるといっても、防災無線が届かないところもある。町で訓練を実施することも重要ではないか。

【総務課長補佐】

回答 3 避難所をどこから開くのかについて、令和 5 年 3 月に最新版で配布させていただいた川俣町防災マップにて、避難所一覧のページに記載している内容が基本になる。災害の区分に応じて開設する。有事の際は、防災無線等を活用しながらお知らせする形となっている。

質問 4 福沢公民館には、椅子と座布団しかないため、横になりたい時のカーペット等を準備していただけないか。

【総務課長補佐】

回答 4 町で備蓄しているものはある。各所に配布するにはスペースの問題もある。今後の課題とする。

質問 5 以前豪雨災害があった時、福沢公民館に避難していたが、あとから避難してきた人がいて、福沢公民館はもう満員の状態だったため、公民館主事の方が役場に電話したところ、小島交流館に避難するよう言われていた。小島交流館までは距離があるうえ、国道 349 号のトンネルを抜けた先では川が決壊している状況なのにも関わらず、そちらへ避難するというのは疑問を感じた。役場職員も大変なのは分かるので、複雑な気持ちであったが、近くの場所に避難できないというのは問題だと思う。先ほど質問で出た備蓄品についても、進捗がないというのはどうかと思う。

【町長】

回答 5 災害が起きた際は、町長をトップとして災害対策本部を立ち上げる。避難指示を出すのが、現地の状況を十分に把握することはできない。その当時は、そのような指示をしてしまったかもしれないが、災害時は、そういったことも起こりうる。本日の講義は、まさに、そういう時のために、地域のコミュニケーションを大切に、互いに助け合ってほしいということ。行政も、災害時は十分な対応ができない。備品についても、1 万人分の備品を町で全て準備できるかと言ったら、それはできない。一定程度の備品は準備する。隣接する自治体とも連携協定を提携している。

○事前質問に対する回答、その他意見交換 ※事前質問と回答は別紙

質問 1 ふるさと納税の返礼品について、返礼品の基準が 10 月から厳格化されて、その地域で育てられたもの、作られたものしか返礼品にできないというルールになるということですが、川俣町の返礼品にはその影響はないのか。

【財政課長】

回答 1 返礼品の数が減るということはないが、一部寄付金額を増やさなければならぬ状況はある。他の市町村との競争の中で、安い方に寄付しようというような、選ぶ過程での影響は出る可能性はあるが、現時点では大きな影響はないと考えている。

質問 2 民生委員をしている中で、高齢者宅に訪問した際、難聴のため呼びかけに気づかない方がいる。難聴は、痛み等があるわけではないため、受診が後回しになりやすい。難聴によって人と接する機会が減ってしまうと、認知症になりやすいとも聞く。町の検診で聴力検査があるか分からないが、難聴対策を検討いただきたい。

【保健福祉課長】

回答 2 難聴者支援について、町ではいくつか支援を行っている。まず 1 つ目は、補聴器の購入助成制度。耳の聞こえにより日常生活、コミュニケーションに不安や支障があるという方に対して、補聴器の購入の助成を行っている制度。それ以外にも、役場の窓口などに、メモパッドなど、コミュニケーションを取るための手段は用意しているところ。

町の集団検診には、聴力検査は入っていない。理由として、保健センターにおいて集団で行うには難しいという医師の意見もあるため。ただ、人間ドック事業の方では、聴力検査を取り入れている。

質問 3 農道と県道の立体交差がある。農道部分にくぼみがあり、水たまりができて、車が通ると跳ねた水が県道まで落ちてくる。修繕をお願いしたい。

【建設水道課長】

回答 3 当該箇所は広域農道という通称名で、町道に認定している道路。要望として

お聞きし、早急に対応できるよう予算確保に努める。

質問4 各家庭に設置型の防災無線について、民生委員の活動で、聞こえづらくなったという相談を受けたため、役場に相談したところ、仙台の業者に修理を依頼するため、高額のコストがかかると言われた。交換もしくは、町の電気屋などで対応できるようにならないのか。

【総務課長補佐】

回答4 専門的な技術を要する機械であるため、特定の業者に修理を依頼している。

質問5 茶畑にある落石防止の木材が腐っており、落石もある状態。町ではどのように考えているのか。

【建設水道課長】

回答5 木材が崩れている箇所は民地になっている。個人の所有物になるため、所有者に対し、対応してもらうよう働きかけていく。安全対策については町で予算化を考えているので、お時間をいただきたい。

質問6 広域農道について、白線が消えているところや、薄くなっているところがある。特に大綱木の部分は白線がほとんど無くなっている。道路交通法が改正になり、生活道路の法定速度が 時速 30 キロになったこともあるため、交通の安全と円滑化を図るために、早めに補修をお願い。

【建設水道課長】

回答6 交通量の多いところから順次白線を引き直しているところ。大綱木の方も予定はしているが、予算には限りがあるため、順次行っていく予定。

質問7 敬老会について、今年から給付金の支給に変更されたが、地域で行う活動も大事にしてほしい。

【保健福祉課長】

回答 7 敬老会事業については、各地区からの要望や参加率などを鑑みて、令和 8 年度より町としての実施は終了したところ。ただ、地区において、高齢者の方々の集いの場を継続していただくことについては、推奨しているところ。例を挙げると、高齢者の集いや、ふれあい交流会など、名称を変えた形で、各地区の実情に合った形で実施されている。また、健康講話など、保健師が依頼を受け、出向いて講話をさせていただいた地区もあるので、ぜひ福沢地区の皆様におかれましても、実情に見合った形で、そういった高齢者のふれあいの場を設けていただければと思う。

質問 8 関係人口、交流人口の増加のため、山開きに地域で力を入れているが、そういった地域活動に支援をいただけないか。

【町長】

回答 8 山開きはそれぞれの地域の自治会でやっていただいている。予算についても、それぞれの自治会の予算の範囲内で実施している。それぞれ工夫をしながら実施しているので、ご理解をいただきたい。

質問 9 学童について、羽山の森美術館以外の場所でも 18 時まで時間を延ばすことや、職員研修制度の充実を検討してほしい。

【子育て支援課長】

回答 9 福沢地区においては、放課後楽しい教室にて午後 6 時まで協力いただき感謝申し上げる。わいわいクラブにて、放課後児童クラブを午後 7 時まで行っている。その他、町内では楽しい教室を 5 教室開催しているが、それぞれ役割があり、地区の方にご協力いただけたところのみ午後 6 時まで開催していただいている状況。職員、スタッフの資質向上について、必要な研修等の検討をしている。

質問 10 羽山の森美術館のトイレについて、洋式化をお願いしたい。

【生涯学習課長】

回答 10 利用者の方からも直接そういったご意見をいただいている現状もあり、予

算化に努め、もう一度現場も確認させていただきながら進めたい。

質問 1 1 平成の大合併で川俣町は合併しないという道を選んだが、あれから約 20 年経って、今の川俣町の現状を踏まえて、合併しなかったことへの町長の評価はいかがか。

【町長】

回答 1 1 大変難しい質問だが、合併していたら、震災復興など、これだけのことはできなかったのも、良かったのではないかと考えている。

質問 1 2 除雪について、今年の 3 月 4 日、この辺でも 30 センチほどの積雪があった。県道の除雪は、県の方から委託されていると聞いていたが、栗和田の方に来たのが 10 時半頃。その前に当然通勤者やスクールバスが通る。もう少し早い時間に除雪をしてほしい。公民館の駐車場も、あれだけの積雪では職員だけではどうしようもないため、中央公民館に連絡し、業者に依頼してくれたから良かったが、公民館での集まりで人も来るので、もう少し早く対応していただきたい。

【町長】

回答 1 2 15 センチ以上の積雪で除雪を実施しており、スクールバスなどが通る道路は極力急いで除雪するようにしているが、委託している各会社も、人が少ない中やっている。早く除雪してほしいという要望は皆同じなので、ご理解いただきたい。